

日语基础
第一册

日语基础

第一册

孙宗光 沈茅一 赵华敏 编著

H36-693

中国中央广播电视大学出版社
日本国株式会社讲谈社

日语基础

孙宗光 沈亨一 赵华敏 编著

中国中央广播电视大学出版社 日本国株式会社讲谈社

日 语 基 础

第 一 册

孙宗光 沈茅一 赵华敏 编著

中国中央广播电视大学出版社 出版
日本国株式会社讲谈社
新华书店北京发行所发行
北京印刷一厂印装

开本 787×1092 1/16 印张 11.75 插页 2 千字 269

1990年5月第1版 1990年5月第1次印刷

印数 1—20000

定价 2.85 元

ISBN 7-304-00503-3/H·22

出版说明

作为种子，人们欣赏它的发芽、开花，而很少关注它在泥土中的萌发；作为果实，人们赞叹它的硕大、丰华，也就不再谈论它所经受的风吹雨打。中日合作的这一日语课程项目也经历了长期、艰辛的准备过程：

一九八四年十月，以中国中央广播电视大学原副校长张群玉女士为首的中国广播电视教育考察团赴日考察。在访问过程中与日本国多方面探讨了两国在教育节目交流和合作的可能性，其中包括语言节目。

一九八五年八月，日本 NHK 国际公司理事小口昭二先生等访华，与中央广播电视大学初步确立了合作开设日语课的意向。

一九八六年十月，中国中央广播电视大学副校长牛振冬先生率团访日，就课程的性质、结构、媒体配合等方案，与日本 NHK 国际公司进行了认真、详细的磋商，形成了中日合作在中国利用先进的广播电视技术手段开设日语课程项目的蓝图草案。

一九八八年四月，日本 NHK 国际公司理事小口昭二先生率团访华，与中央广播电视大学协商确认了合作方案和计划。

一九八八年七月，中国中央广播电视大学副校长牛振冬先生率团访日，与日本 NHK 国际和日本国际文化交流中心签定了资助中央广播电视大学编写“日语基础课程教学大纲”及教材的协议，项目正式启动。

一九八八年十一月二十五日，中国国家教育委员会副主任滕藤先生与日本国驻华大使中岛敏次郎先生分别代表两国政府在利用日本文化无偿援助制作日语课部分电视节目协议上签了字。

一九八八年十一月二十二日，“日语基础课程教学大纲”撰写完毕，并得到了中国国家教委的认可。

一九八九年十月，第一学年用《日语基础》教材搁笔。

一九九〇年三月，第一学年日语基础课程全部 80 学时电视节目，在中日两国教授和技术人员的努力下，胜利完成。

至第一学年用《日语基础》教材发排付印时，第二学年的后续教材和电视节目正在紧张编写和录制中。

今天作为成果奉献给读者的这套教材和将在屏幕上看到的节目，凝聚了中日双方多少专家、学者、技术人员、管理人员的汗水和勤劳。我们由衷地感谢为这个项目做出巨大贡献的中日政府部门、民间团体和个人：

中国国家教育委员会，中国国家科学技术委员会，中国驻日使馆，中国国家教育委员会国际合作司、电教司、高教司、中国教育电视台。

北京大学、对外经贸大学、北京第二外国语学院、上海复旦大学、西安交通大学、北京

外国语学院、华中理工大学等。

日本国外务省、日本文化交流基金、日本国驻华使馆。

日本 NHK、日本 NHK 国际公司、日本讲谈社、日本凸版印刷株式会社。

前后参加此项工作的中日人员有上百名，恕不在此一一列出，但他们默默无闻的工作和汗水将会被中日人民永远铭记。

我们奉献的不仅是一门普通的语言课程，我们是在建造一座桥梁，一座中日两国人民加强经济文化交往、加深理解和交流的桥梁，为的是不忘历史和中日人民世代代的友好，正如竹下原首相在访华时谈及此项目时所说的：她是中日两国文化交流的新起点！

中国中央广播电视大学

一九八九年十月

前 言

广播电视大学日语基础课程的教学特点是，通过电视、广播等远距离教学手段授课。从这一特点出发，我们编写了这套供电大学生第一学年学习使用的《日语基础》教材。

“日语基础课程教学大纲”是根据广播电视大学的教学特点、培养目标、教学时数等而制定，又经过全国外语教材编审委员会日语组讨论通过的。《日语基础》教材是按“日语基础课程教学大纲”的要求，吸取了几年来普通高校专业日语、公共日语和国内外广播、电视日语教材的特点，吸取了近几年来对功能意念研究的初步成果，并在话语概念的指导下编写的。

从教学法来说，《日语基础》教材采用了以功能意念为主导，语法、句型为补充的方式，力图满足电大学生多方面的不同要求。功能意念以及话语概念为主导，对要求掌握口语能力的学生是十分有益和有成效的，但是对要求进一步提高日语的读解能力的学生来说就不够了，学生还必须要明确的语法概念和对句子结构的分析能力，所以这套教材中还编写了基础日语语法和句型。

《日语基础》第一、二册为基础部分，后续的第三册分旅游、外贸、科技三个分册，供不同培养目标的学生使用。《日语基础》第一册内容包括日语的基本知识、语音部分和课文部分。语音部分与视听教材密切配合，对发音部位、发音方法以及重音和语调特点作了详尽的介绍。第一、二册的课文部分由课文、词汇、注释、语法和句型、功能意念、参考译文、练习等七部分组成。由于视听教材受时间的限制，不可能对每一个语言现象进行全面、详尽的介绍，所以在这套教材中进行了大量的补充说明和解释。

电视教材包括配套的视听教材、录音教材和印刷教材。接受电视教学的学生在课前(看电视录像前)必须按教学大纲的要求对印刷教材作好充分预习，看完视听教材后要认真进行复习，并要利用印刷教材中的“练习”和录音教材巩固新学到的内容，以便得到应有的效果。

本教材由北京大学东语系孙宗光教授主编；北京外国语学院日语系沈茅一副教授为副主编，主要负责编写语法和句型、注释部分；北京大学东语系赵华敏讲师主要负责编写词汇、参考译文和练习部分。完稿后由全国外语教材编审委员会日语组组长徐昌华教授审稿。

由于编写时间仓促，水平又有限，缺点和错误难免，欢迎读者批评指正。

编 者

一九八九年十月

目 录

日语的基本知识	(1)
第一課 清音——五十音图	(6)
第二課 濁音・半濁音・撥音・長音	(24)
第三課 促音・拗音・拗長音	(31)
第四課 挨拶	(39)
课文	(39)
词汇	(41)
注释	(42)
语法和句型	(44)
一、副助词は、助动词です及判断句〔～は～です〕	(44)
二、判断句的推量形式〔～は～でしょう〕	(44)
三、终助词か	(44)
四、格助词から	(45)
五、格助词まで	(45)
功能意念	(46)
参考译文	(46)
练习	(47)
第五課 学校	(51)
课文	(51)
词汇	(53)
注释	(56)
语法和句型	(57)
一、事物指示代词これ、それ、あれ、どれ	(57)
二、方向指示代词こちら、そちら、あちら、どちら	(57)
三、助动词だ	(58)
四、判断句的中顿形〔～で、～〕	(58)
五、判断句的否定式〔～は～ではありません〕	(58)
六、格助词が、に①及存在句〔～に～があります、～に～がいます〕	(59)
七、并列助词や	(59)
八、副助词ほど	(60)
九、助词は①和が〔(疑問词)が～か〕〔～は(疑問词)～か〕	(60)
功能意念	(61)
参考译文	(61)

练习	(62)
第六課 訪問	(65)
课文	(65)
词汇	(67)
注释	(69)
语法和句型	(70)
一、形容词描写句	(70)
二、形容动词描写句	(71)
三、格助词の①	(72)
四、副助词でも①	(72)
五、副助词か	(72)
六、句型 ~でしようか	(73)
功能意念	(73)
参考译文	(73)
练习	(74)
第七課 出迎え	(78)
课文	(78)
词汇	(79)
注释	(81)
语法和句型	(82)
一、动词及叙述句	(82)
二、助动词ます、た及动词连用形	(83)
三、格助词に②	(84)
四、格助词を①	(84)
五、格助词で①②	(85)
功能意念	(86)
参考译文	(86)
练习	(87)
第八課 道を尋ねる	(90)
课文	(90)
词汇	(92)
注释	(93)
语法和句型	(94)
一、场所指示代词ここ、そこ、あそこ、どこ	(94)
二、指示连体词この、その、あの、どの	(94)
三、格助词へ	(95)
四、格助词を②	(95)
五、五段动词连用形音便	(95)
六、句型	(96)

1.～てください	(96)
2.～がいいでしょう	(97)
功能意念	(97)
参考译文	(97)
练习	(98)
第九課 食事	(102)
课文	(102)
词汇	(104)
注释	(105)
语法和句型	(107)
一、并列助词と	(107)
二、副助词も	(107)
三、接续词それに	(107)
四、句型	(108)
1.～にします	(108)
2.～ほうがいい(です)	(108)
功能意念	(108)
参考译文	(109)
练习	(110)
第十課 買物	(113)
课文	(113)
词汇	(115)
注释	(116)
语法和句型	(118)
一、形容词连用形	(118)
二、句型	(118)
1.～と、～と、どっちが～でしょう(だろう)	(118)
2.～がほしいんですが	(119)
3.～じゃないですか	(119)
4.～じゃないでしょう	(119)
功能意念	(120)
参考译文	(120)
练习	(122)
第十一課 郵便局で	(124)
课文	(124)
词汇	(126)
注释	(127)
语法和句型	(128)
一、形容动词连用形に、で	(128)

二、动词进行态 [～ています、～ていません].....	(129)
三、格助词で③	(129)
四、副助词ぐらい (くらい).....	(129)
五、句型	(130)
1.～たいんですが	(130)
2.～と思います	(130)
3.～か、それとも～か	(130)
功能意念	(131)
参考译文	(132)
练习	(133)
第十二課 病院で	(136)
课文	(136)
词汇	(138)
注释	(140)
语法和句型	(140)
一、动词连体形	(140)
二、格助词に③	(141)
三、接续助词て [～て、～].....	(141)
四、补助动词みる [～てみます].....	(141)
五、接续词それから	(142)
六、句型 たぶん～でしょう	(142)
功能意念	(142)
参考译文	(143)
练习	(144)
第十三課 電話をかける	(147)
课文	(147)
词汇	(149)
注释	(150)
语法和句型	(150)
一、三种基本句式的简体否定形式	(150)
二、格助词と①②	(152)
三、接续助词が [～が、～][～が].....	(152)
四、句型	(153)
{ お + (动词连用形) + ください.....	(153)
{ ご + (サ变动词词干) + ください	
功能意念	(153)
参考译文	(154)
练习	(155)
第十四課 スポーツ	(158)

课文	(158)
词汇	(160)
注释	(161)
语法和句型	(162)
一、动词过去式 (简体)	(162)
二、形容词过去式	(162)
三、并列助词に	(163)
四、句型	(163)
1. ~てきます	(163)
2. ~は~が~	(164)
3. あまり~ありません	(164)
功能意念	(164)
参考译文	(165)
练习	(166)
附录	(168)
句型索引	(168)
总词汇表	(168)

日语的基本知识

一、日本的文字

日本的文字有假名和汉字两种。

假名(仮名)是日语的字母,基本上是一个字母代表一个音节,如清音(清音)、浊音(濁音)、半浊音(半濁音);也有两个字母组成的连读音,如促音(促音)、拗音(拗音)等。共73个假名。假名有两种字体,一种叫平假名(平仮名),一种叫片假名(片仮名)。平假名用于一般书写和印刷,它是模仿汉字的草书写成的。如:

安→あ 以→い 加→か
仁→に 女→め 礼→れ

片假名只用于电报或标记外来语以及特殊的词汇,它是模仿汉字的楷书,取其偏旁或冠盖而写成的。如:

三→ミ 千→チ 伊→イ
江→エ 多→タ 牟→ム

日语的假名有一定的排列顺序。把清音按其发音规则排列成的表,叫做五十音图(五十音図)。

名 假 平									
わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
(る)	り	(い)	み	ひ	に	ち	し	き	い
(う)	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
(え)	れ	(え)	め	へ	ね	て	せ	け	え
を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

名 假 片

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
(キ)	リ	(イ)	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
(ウ)	ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
(エ)	レ	(エ)	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

汉字是古代从我国流传到日本的，一般用来表意。目前经常用的汉字有 1945 个。

另外，日语中还有一种标记方法，叫做“罗马字拼音”，是用拉丁字母拼成的，它一般用于国际电报、通讯、商标、名片等。

二、汉字的音、形、义

1. 字音：日本汉字有音读（音読）和训读（訓読）两种读法。模仿我国汉字的读音的叫音读，如：人民（じんみん）、学校（がっこう）等；完全离开了我国汉字原来的读音，而按它的字义读成日语的叫训读，如：人（ひと）、学ぶ（まなぶ）等。

2. 字形：由于两国汉字简化方法不同，现代日语中的汉字字形和我国现在通行的汉字字形有许多字是相同的，但也有些字是不同的。例如：

日文汉字：	雑誌	図書	団結	予習	発達
中文汉字：	杂志	图书	团结	预习	发达

另外，还有一些是日本人创造的“汉字”，称为“国字（こくじ）”。例如：

畑・畠（はたけ）/旱田	峠（とうげ）/山口
辻（つじ）/十字路口	凪（なぎ）/风平浪静

3. 词义：日语中的汉字词义，有的和中文词义相同，例如：学校、散步等；但也有许多词义和中文的词义是不同的，例如：

勉強（べんきょう）/学习	手紙（てがみ）/信
お湯（おゆ）/开水、热水	面白い（おもしろい）/有趣
丈夫（じょうぶ）/结实	油断（ゆだん）/麻痹大意
怪我（けが）/负伤	

三、日语的词汇

日语的词汇，从其来源来看，大致可以分为三类：

1. 日本固有的词汇，称为“大和言葉（やまとことば）”或“和語（わご）”。例如：

いえ/房屋	わたくし/我	ひとつ/一个
あるく/走路	たかい/高	すこし/一点
それで/因此		

2. 直接采用汉语的词汇，或利用汉字创造的词汇。

直接采用汉语的，如：帽子（ぼうし）、先生（せんせい）、去年（きょねん）、有名（ゆうめい）。

利用汉字创造的，如：時計（とけい）/钟、表，自転車（じてんしゃ）/自行车，飛行機（ひこうき）/飞机。

3. 外来语，从西欧语中输入的词汇称外来语。第二次世界大战以后，外来语大量增加，多数来自英语，科技文章中外来语使用更多。外来语用片假名表示，长音用长音符号“ー”来表示。

来自英语的外来语如：

ノート (note) / 笔记本	インク (ink) / 墨水
ナイフ (knife) / 小刀	バス (bus) / 公共汽车

来自其它外语的外来语如：

パン / 面包 (葡萄牙语)	タバコ / 烟草 (西班牙语)
ゴム / 橡胶 (荷兰语)	カルテ / 病历 (德语)
マダム / 夫人 (法语)	テンポ / 速度 (意大利语)
コルホーズ / 集体农庄 (俄语)	

四、日语的一般特征

语言学把语言分为三大类：孤立语、屈折语和粘着语。

孤立语：每个音节单独有其意义，单词无词尾变化，主要由词序来决定单词在句中的机能，如汉语。

屈折语：有词尾变化(即屈折)，依靠它的变化来决定单词在句中的机能，如英语。

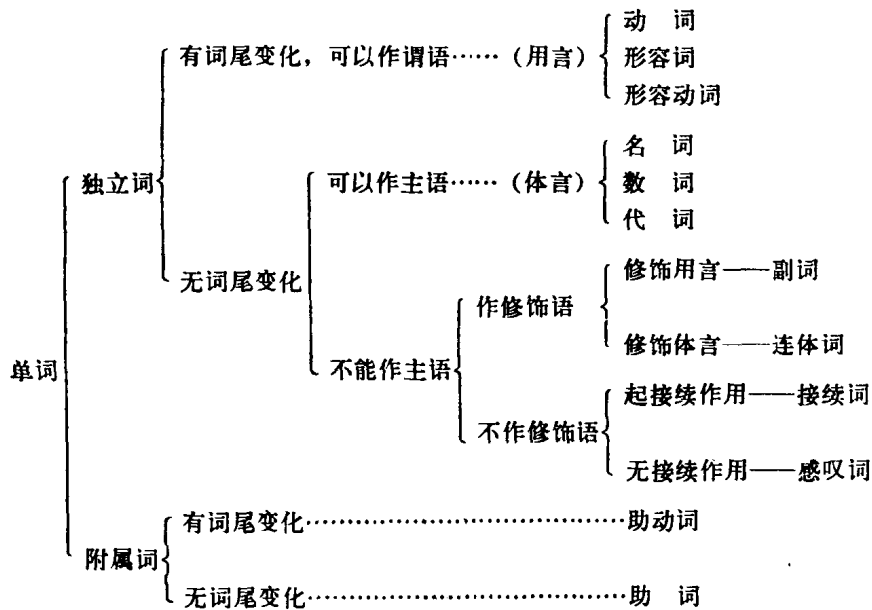
日语属于粘着语，它有下列几个特点：

1. 依靠助词或助动词的粘着(即附加)来表示每个单词在句中的机能，因此掌握助词、助动词极为重要。
 2. 一部分词类也有词尾变化，但其变化不是直接以性、数、格、时为转移，而是以后面的接续成分(体言或用言以及助动词)为转移。
 3. 孤立语和屈折语的语序为主语—谓语—补语、宾语；而日语一般的语序为主语—补语、宾语—谓语。但不十分严格，因由助词来决定其机能，所以必要时主语和补语、宾语可以调换，但谓语一般在最后。
 4. 修饰语(即定语或状语)，在被修饰语之前。
 5. 敬语使用普遍，根据与说话人的亲疏内外关系使用不同程度的敬语，因而较复杂。
- 另外，日语属于开音节，除拨音(撥音)外，每个音节都以元音(母音)结束；而英语

和汉语属于非开音节。

五、单词的分类

按其意义、形态或职能加以分类，本书分为十二种。



为以后查用方便，分别将上述词解释如下：

名词：表示事物的名称。如：しんぶん／报纸、ほん／书。

数词：表示数量、顺序等，是名词的一种，其基本性质和名词相同。如：いち／一、に／二、だいさん／第三、ひとつ／一个、ふたつ／二个、みっつ／三个、ひゃく／百、せん／千。

代词：是代替事、物、人、方向等名称的单词。如：これ／这个、それ／那个、わたし／我、あなた／你。

以上三种词总称为体言。体言可作主语、补语、宾语，和判断助动词结合起来作谓语。

动词：表示事物的存在、动作、行为等。如：ある／有、いく／去、あるく／走路、はいる／进入。

形容词：表示事物的性质或状态。如：おおきい／大、ちいさい／小、うつくしい／美丽、あかるい／明亮。

形容动词：表示事物的性质或状态，在性质上是形容词，但词形和词尾变化不同。如：ゆうかんだ／勇敢、元気だ／健康。

以上三种词总称为用言。用言可独立作谓语，也可作定语，通过词尾变化或借助于助词、助动词还可作状语。

连体词：无词尾变化，不能单独使用，只能用于体言前面作定语。如：この／这、その／那、あらゆる／一切。

副词：主要修饰用言。如：ゆっくり／慢慢地、とても／很。

接续词：介于前后句子或词语之间，起承前启后的作用。如：しかし／可是、それから／然后、あるいは／或者。

感叹词：表示感动、感叹、哀叹、应答等的词。独立性较强，和其它单词无语法上的连接关系，只有语气或感情上的联系，也可称作“感动词”。如：はい／是、いいえ／不、ああ／啊。

助动词：附于用言后，起一定的语法作用或增添某种意义。如：た（表示完了、过去时态）、ない（表示否定）、せる、させる（表示使役）。

助词：附于各种单词后，表示该词在句中的地位和与其它单词的关系，或增添某种意义。如：は（表示主题、提示某个事物）、が（表示主语或对象）、の（表示领有、同位语）等。此外，还有接头词、接尾词、补助动词等。

在本教材每课的词汇表中，用简称表示词汇的属类。如：

〔名〕→名词	〔动〕→动词	〔形〕→形容词	〔形动〕→形容动词
〔副〕→副词	〔代〕→代名词	〔连体〕→连体词	〔接〕→接续词
〔助〕→助词	〔感〕→感叹词	〔助动〕→助动词	〔形名〕→形式名词
〔接头〕→接头词	〔接尾〕→接尾词	〔敬〕→敬语	〔补助〕→补助动词
〔组〕→词组	〔句〕→句子		

动词词尾变化的略称：

〔自五〕→自动词五段活用	〔他五〕→他动词五段活用	〔自サ〕→自动词サ行变格
〔他サ〕→他动词サ行变格	〔自一〕→自动词一段活用	〔他一〕→他动词一段活用

だい いっ か
第 一 課
せいおん ごじゅうおんず
清音——五十音図

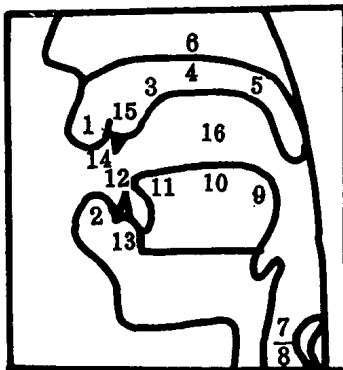
五 十 音 図

平 假 名					片 假 名				
あ	い	う	え	お	ア	イ	ウ	エ	オ
か	き	く	け	こ	カ	キ	ク	ケ	コ
さ	し	す	せ	そ	サ	シ	ス	セ	ソ
た	ち	つ	て	と	タ	チ	ツ	テ	ト
な	に	ぬ	ね	の	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
は	ひ	ふ	へ	ほ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
ま	み	む	め	も	マ	ミ	ム	メ	モ
や	(い)	ゆ	(え)	よ	ヤ	(イ)	ユ	(エ)	ヨ
ら	り	る	れ	ろ	ラ	リ	ル	レ	ロ
わ	(ゐ)	(う)	(ゑ)	を	ワ	(ヰ)	(ウ)	(ヱ)	ヲ

说明:

1. 图中横的称“行(ぎょう)”, 纵的称“段(だん)”, 每行、每段都以第一个假名命名, 如“あ、い、う、え、お”称“あ行”, “あ、か、さ、た、な、は、ま、や、ら、わ”称“あ段”, 其它类推。

2. 由上图可知, 五十音图中有三对同音同形假名“い、う、え”; 另外“ゐ、ゑ、を”三个假名分别同“い、え、お”同音不同形。所以实际只有四十七个假名, 四十四个音。“を”只用作助词, “ゐ”和“ゑ”现代语中已不用了。



为了便于讲授、分析日语语音, 首先介绍一下发音器官。左面是发音器官示意图。

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 上唇 | 5. 软口盖 | 9. 舌根 | 13. 下齿背 |
| 2. 下唇 | 6. 鼻腔 | 10. 舌面 | 14. 上齿 |
| 3. 上齿龈 | 7. 喉头 | 11. 舌尖 | 15. 上齿背 |
| 4. 硬口盖 | 8. 声带 | 12. 下齿 | 16. 口腔 |